

# 市議会だより



関根大滝

## 湯の沢温泉

深傷を負った猿がこの湯に浸り傷を癒したのを、源義経の家臣が見つけたのが始まりと伝えられている温泉です。

〈泉質〉 単純温泉

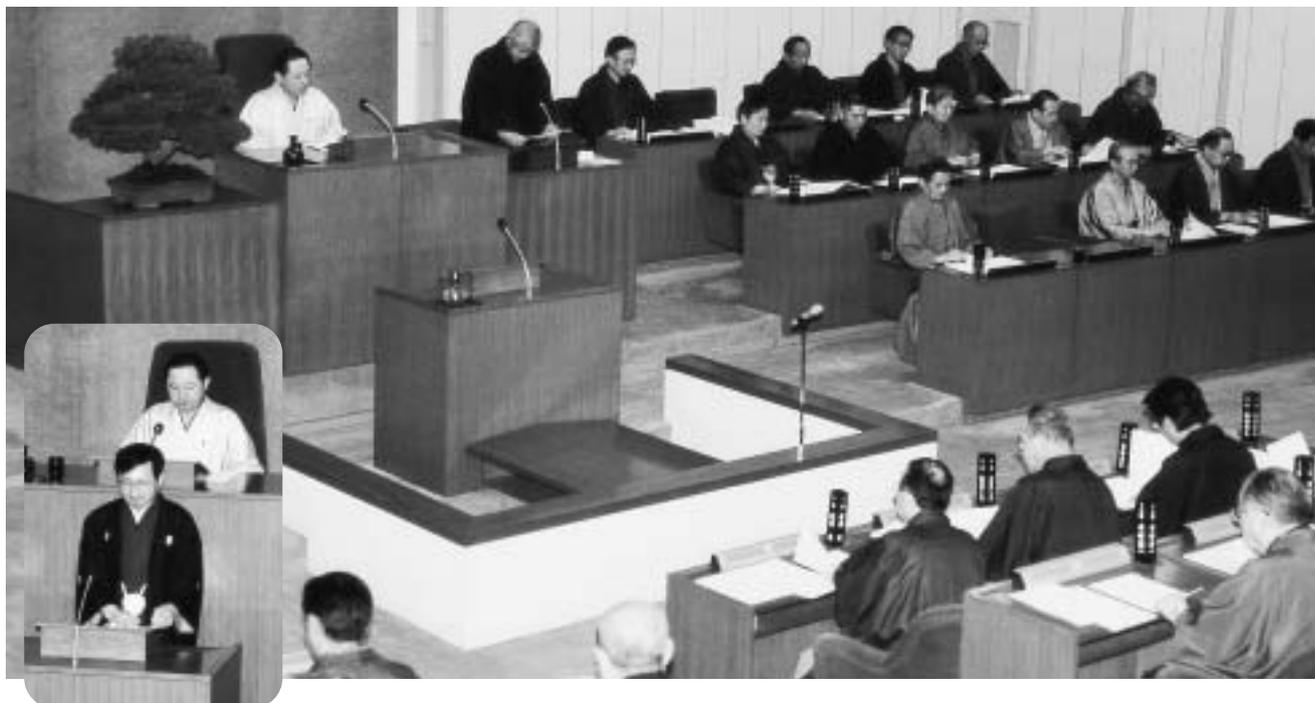
〈効能〉 胃腸病・湿疹・神経痛・リュウマチ

## 平成16年3月定例会

	ページ
◆ 3月定例会の総括 .....	2
◆ 代表質問 .....	3
◆ 一般質問 .....	7
◆ 常任委員会の審査から .....	8
◆ 予算特別委員会の審査から .....	10
◆ 請願・スポット・あとがき .....	12

# 332億9800万円を可決

—— 対前年度比3.5%の増 ——



平成16年3月定例会は、2日から24日までの23日間の会期で開きました。

初日の本会議では、今年で26回目となる恒例の「きもの議会」で開会しました。はじめに報告案件1件を了承し、人権擁護員候補者の推薦と米沢市固定資産評価審査委員会委員の選任に同意した後、市長から平成16年度の施政方針の説明がありました。

これに対し、4日と5日には、4会派の代表質問と2名の議員による一般質問が行われ、議案38件及び請願2件を各委員会にそれぞれ付託しました。

8日には、総務常任委員会、民生常任委員会を開き、9日には産業建設常任委員会、文教常任委員会を開き、議案及び請願について審査を行いました。

10日から19日までの間に、予算特別委員会を6日間にわたり開き、補正予算5件については、10日に審査を行い、12日の本会議で原案の通り可決しました。

12日の本会議では、助役及び収入役の選任について同意しました。また、平成16年度の各会計予算については、5日間にわたり一般会計予算（総額332億9800万円）を中心に特別会計予算12件（2663億6485万1000円）と事業会計予算3件（107億7123万8000円）のあわせて16件について審査を行いました。

22日には、合併検討特別委員会を開き、当局からの報告を受けた後、本会議に中間報告を行うことを決めました。

最終日24日の本会議では、各委員長報告が行われ、16年度予算案件など議案33件をすべて原案のとおり可決しました。

また、請願2件については、不採択となりました。

さらに、合併検討特別委員会の中間報告がなされました。

最後に、議員発議の意見書1件及び議員派遣の件を可決し、23日間にわたる3月定例会を閉会しました。

# 代表質問

「市政のここが聞きたい」

3月定例会では4・5日に各会派の代表が市長の施政方針に対し質問を行いました。

詳しくは6月に会議録ができますので、情報公開コーナー（4階）、市立図書館、市議会ホームページでお気軽にご覧ください。

## 菁政会



### 市長の市政運営に対する

### 基本的な考え方について

菁政会代表 川野裕章 議員

市長の役割とはなにか、またその心構えは。

〔市長〕 政治、行政とは市民の暮らしを守っていくことに尽きると考えており、市民が主役。市民の声が届く市政というスタンスのなかで一身を顧みず取り組みたいと決意しております。

市政方針のなかでは第7次総合計画を積極的に推進する

が、今までの政治、行政の流れをどのように変えるのか。

〔市長〕 基本的には行政の継続であります。そのなかに新しい考え方を組み込んだ統合ということが必要であると考えております。

### 行財政改革について

ついで

常に時間とコストを意識し、市民が顧客であり、納税者が主人であるという認識のもと行財政改革を行うべきであるが新年度の市長の考えは。

〔市長〕 職員の士気、公務能率の向上を図るため学園都市推進担当職員を庁内公募制により配置し、新たに、専門的な立場で助言や進言を行う役職の設置も検討し行政組織の活性化を図りたいと考えております。

子育て支援のための新たな取り組みは。

〔健康福祉部長〕 本市で初めて興道北部保育園で休日保育を実施するほか、今後、待機児童解消のための増改築事業にも支援を行うてまいりたいと考えております。

### 広域合併についての

### 市長の考えは

行政運営の失敗のツケを安易に無計画な合併という手段で解

決するのではなく、まず互いがぎりぎりの行財政改革を行い、

住民の負担を最小にする努力をすることが地域間の共生の気運を高めることにつながると思うかどうか。

〔市長〕 広域合併の推進は、住民の利益を最大限確保することが目的であり、そのための一つの手段であります。合併をしないで独自のまちづくりを進める選択もあると認識しております。アンケートの結果を踏まえてしかるべき時期に合併に対する考え方を表明したいと考えております。

スポーツ振興のための強化育成策は。

〔教育次長〕 競技力向上のための財政支援や次期総合計画の中で芝生のサッカー場の整備等を計画してまいりたいと考えております。

一連の職員の不祥事問題を含め市長自らが納税者の立場で行

政組織を総点検する必要があると思うかがか。

〔市長〕 市民派の旗印のもと市民の方が納得のいくように、現在噴出しております様々な問題をひとつひとつ丁寧に解決していくことが私に課せられた責務であると考えております。

### 平成16年度への

### 取り組みは

公共料金をコンビニエンスストア等で納付できないか。

〔総務部長〕 地方自治法の改正により可能になりましたので、今後検討してまいります。

有機エレクトロニクス研究に対する支援策は。

〔産業部長〕 地域や企業の活性化につながる事業と判断し、2000万円の補助を行って積極的に支援してまいります。

## 平成16年度の 市政の方向について



翔政会代表 鳥海茂太議員

一般の市長選挙において、今までになかった方法、「マニフェスト」による公約の中で、市民が関心を寄せていた三大課題  
①市町村合併 ②オフィス・アルカディア企業誘致 ③中心市街地の再開発について市長の考えは。

〔市長〕 合併問題は極めて大事でありますが、現在アンケート調査を実施している最中であり、また、シンポジウムの開催を予定していることから、ここで私見を申し上げず、また、一方で合併は相手のある話であり、現時点では本市を含む具体的な構想は存在していません。

今後の展開の可能性をも視野に入れながら、隣接する置賜広域病院組合を構成する市町間において進められている合併協議会の行方を注視していきたいと考えています。

オフィス・アルカディアにつきましては、今後の見通しといたしましては、継続的な企業誘致活動を行う中で成果が見られるものと考えております。

平和通り商店街再開発については、本市のみならず全国的な課題であります。どこでも再開発が取り出され、具体的に本市においても、その火種として平和通り商店街の地元の皆さんの気運が高まり、スタートして

再開発計画中の平和通り商店街



きたものと考えております。

先般、地元準備組合が、商工会議所と地権者等で意見交換会を行い、これまでの「核店舗」を枠組みに進めてきた計画について断念し、地元の人達の力を結集し、米沢からしか発信出来ない魅力を持った、身の丈に合った新たな計画を模索していく確認をしております。

本市としては早急に事業を再構築できるよう、これまで以上に地元地権者や商工会議所と一層緊密な連携を図り、国や県の協力を得ながら事業の支援を行ってまいります。

図書館の役割と今後の建設について、また、情報サービス

向上を図るとは、具体的にどのようなにするのか。

〔市長〕 図書館の建設についてであります。現在の段階では第8次の総合計画に組み入れるというところまでにさせていたきたいと思います。

〔教育次長〕 図書館は豊かな心を育む施設であり、図書館に行くことによって新たな発見や新しい情報が得られる情報の拠点であります。情報提供サービスの向上のため、郷土資料室を新設し、資料整備・調査相談の充実を図り、図書館ホームページや市広報などで、著名人や民俗資料などを情報として発信してまいります。



建設要望のある市立米沢図書館

### 3月定例会で 次のことが 決まりました

専決処分事件の報告について  
人権擁護委員候補者の推薦について

米沢市固定資産評価審査委員会委員の選任につき、その同意を求めるについて

米沢市土地開発公社定款の一部変更について

米沢市特別職の職員の給与に関する条例及び米沢市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正について

米沢市一般職の職員に対する退職手当支給条例の一部改正について

地方公営企業労働関係法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の設定について  
米沢市建設振興審議会条例の一部改正について

米沢市児童福祉施設設置条例の一部改正について  
米沢市勤労者福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

米沢市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

## 伝国の辞

### 「受けつぎて 国の司の 身となれば 忘るまじきは 民の父母」に対する価値観は



おう かい  
嚶鳴会代表 高橋 嘉門 議員

市長は、多くの市民の声をどのように整理し、どの程度取り入れ、今後、行政の継続性と整合性をどの様に図り、政策決定システムを構築し実施されていくのか。

〔市長〕 議論はたくさん出た方が良くと考え、耳を傾けて継続するものと、耳を傾けて継続しないものの路線をとっていきま。どの問題にどれだけ時間を費やすかというところはケース・バイ・ケースで仕分けをする。ことが必要と考えており、その物差しこそ首長の価値感によるもので、私の場合、伝国の辞に対し「選ばれて 米沢市長の 身となれば 忘るまじきは 民主主義」と考えております。

次期総合計画の中に、市長のマニフェストはどの様に盛り込んで行かれるつもりなのか。〔市長〕 早期に実施できる事

業、予算措置や関係機関との調整が必要な事業。さらに長期的視点に立つて検討を要する事業等があるため、それらを区別し、次期予算編成時には盛り込んでまいりたいと考えております。

## 合併アンケートの結果は

合併問題は、白紙状態、ゼロからの出発を基本にアンケート調査が実施されるが、回収率などのくらいで判断材料とし、7万余名もの有権者に対し、いつ市長としての考えを明言されるのか。

〔市長〕 アンケートの回収率などの程度になるかの予測は難しいものですが、結果については、



松が岬公園にある上杉鷹山公の像

市民の声として政策判断の重要な参考とさせていただきます。そして、しかるべき時に自分の考えを述べる

こととします。

行財政改革の一環として、市長専用車廃止や三役の給与減額を実施されますが、行財政改革の本質である、地方自治体の自立を目指す新しいビジョンと方向性は。

〔市長〕 行政サービスの高度化、多様化をさらに推し進めるには、なお一層行政の減量・効率化を推進する必要がある、新たな視点で一段の義務的経費の削減に向け取り組む必要があります。新年度には地方財政の専門家の方に、行財政のあるべき姿や方向性を専門の視点で助言・進言していただくことを考えております。

平和通り一番街再開発事業について、今まで市のスタンスは、民間主導による事業展開でしたが、市長は、解決のために積極的にかわっていくとマニフェストにあります。その解決策は。

〔市長〕 今後も地元地権者による民間の事業として進め、官主導とはなりません。そして、早期に事業計画の見直し、事業の再構築ができるよう地権者や商工会議所と一層緊密な連携を図り、国や県の協力を得ながら事業支援を行います。

米沢市市営食肉市場条例の一部改正について

米沢市都市計画審議会条例の一部改正について

米沢市下水道条例の一部改正について

米沢市水道給水条例の一部改正について

米沢市公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

米沢市市民文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

米沢市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

米沢市都市公園条例の一部改正について

米沢市視聴覚センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

平成15年度米沢市一般会計補正予算 (第8号)

平成15年度米沢市老人保健医療費特別会計補正予算 (第3号)

平成15年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算 (第4号)

平成15年度米沢市水道事業会計補正予算 (第2号)

平成15年度米沢市立病院事業会計補正予算 (第1号)

平成16年度米沢市一般会計予



## 市民参画の『まちづくり基本条例』等の制定を

革新クラブ代表 高橋 義和 議員

かつてのような経済成長が見込めず、また、現在の厳しい財政状況の中で現在の課題や今後出てくる新たな課題を解決していくためには、市民と米沢市が協力し合ってまちづくりを進めることが求められている。

市長は各種審議会や委員会などの委員を公募して市民参画のまちづくりの第一歩を進めようとしているが、市民の参画と協同の街づくりの自治基本条例である『まちづくり基本条例』『市民参画条例』などを制定すべきではないか。

〔市長〕 行政運営の市民参画、市民協同は行政のあり方そのものを、より市民に開かれたものに変えていくものであり、大変重要なことであると考えています。他市の例を参考にしながら『まちづくり基本条例』もしくはそれに類する条例の制定に向けた勉強をしていきたいと考えています。

### 中学校給食の検討を

学校給食は、子どもたちの健康な心身を育てる上で、人間教育の重要な一翼を担っている。

新年度に、小学校給食検討委員

会が設置をされ、議論を進めることになっているが、中学生の保護者から要望の強い中学校給食の実施も、検討委員会の項目に加えるべきでないか。

〔教育次長〕 近年、食生活を取り巻く社会環境などが大きく変化し、様々な健康問題が指摘されており、望ましい食習慣や栄養バランスの取れた食生活を形成する観点から、家庭はもちろんのこと、学校における給食をはじめとする食に関する指導もきわめて重要であると認識しております。一方で財政状況の厳しさという現実もあります。

新年度には、行財政改革の一



検討される学校給食

環として小学校給食のあり方を検討しますので、総合的な見地から中学校給食についてもあわせて考えてまいりたいと思っております。

### 災害弱者の救助体制は

地震や火災などが起きたときに、一人暮らしや寝たきりのお年寄りなどの災害時の救助体制をどう確立するかは、差し迫った課題である。保健・福祉と消防、地域自治を結合させた実効性のある防災計画になるように、早急に見直しを図るべきでないか。

〔総務部長〕 災害時における高齢者、障害者、寝たきり老人、乳幼児等の災害弱者の安全確保については、米沢市地域防災計画に基づき、できる限り自力避難が可能な環境条件を整備するとともに、地域ぐるみの支援体制づくりを行っています。

今後とも自主防災組織の育成、関係機関 施設との連携強化、また、さらなる研究と日ごとの防災訓練を積み重ねながら、地域全体の防災意識の高揚と、防災対策の充実に努めてまいりたいと考えております。

### 市議会のホームページ

会議録、市議会の概要、市議会だよりなどを紹介しています。ぜひご覧ください。

▼アドレス

<http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/gikai/gikaihome.html>

くわしくは議会事務局へお問い合わせください。

TEL 22-5111 (5623・5624)

算  
平成16年度米沢市12特別会計  
予算  
平成16年度米沢市3事業会計  
予算  
米沢市助役の選任につき、その同意を求めるとして、米沢市収入役の選任につき、その同意を求めるとして、以上の議案は、すべて承認、同意、原案どおり議決しました。

# 一般質問

5日に2名の議員が一般質問を行いました。ここでは、1時間の持ち時間から主なものを取り上げております。

## 「市民の声を聞いてすすめる行政」を

### 市役所全体のものに



白根澤 澄子 議員

市役所に寄せられる市民（個人・団体）などからの提言、要望、意見、相談について、記録し、回答するための、要綱や基準、内規を定めてはどうか。このような要綱等があることにより、市民の要望、意見などを市職員がよく聞こうという姿勢を持つことができるし、責任ある回答をしようと努力し、行政の透明性が確保されると共に、行政の説明責任を果たすことになるのではないかと。

〔市長〕 現在でも、提言、要望等は市政に反映できるように記録・保存しておりますが、これだけでは担当者の判断で対応がまちまちになってしまふ恐れがありますので、先進自治体を参考にしなが、要綱等によるルールを定めてまいりたいと考えております。

政府の米政策改革では、転作などの交付金が減額され、離農や耕作放棄地がさらに拡大するのではないかと。環境保全の役割

を持ち、観光資源でもある農業を守っていくには、中小規模の農家を支援していく必要があるのではないかと。

〔産業部長〕 米沢市として、新規作物の導入や商品開発を支援する「なせばなる元気な農村開拓事業」を展開し、中山間地域を含めた意欲ある農業者を支援していきたいと考えております。



環境保全の役割を持つ農地

## 小学校単位に「地域健康づくり

### 協議会」の設置を



高橋 壽 議員

医療機関と保健行政が連携しながら、市民の健康づくりを徹底して進めることで、医療費の支出を抑え、国保財政の改善を図っていく必要がある。その点で、私は、米沢市が策定した「米沢市民健康づくり運動計画」は重要と考えている。

そのなかで、小学校単位の地域で市民や関係機関が参加する「地域健康づくり協議会」をつくり、保健師を中心にした活動で市民の健康づくりを推進していく必要があると考えるが、どうか。

〔健康福祉部長〕 健康づくり運動の計画は、行政機関のほか、地域、家庭、保健医療機関、医療保険者、教育関係者、各種団体が連携して実施することが重要と考えています。

また、新たに地域福祉という視点やコミュニケーションといった視点でどういったネットワーキングが必要か、もう一度吟味して見る必要もあるかと考えているところです。



入所児童が増加している興望館

児童養護施設市立興望館の夜間の職員数を子どもの入所実態に合わせて、増員する必要があると思うが、どうか。

〔健康福祉部長〕 入所児童が増加し、しかも幼児を含め低学年の児童が半数を超えている状況です。新年度からは、夜間帯に勤務する職員を一名増やし対応してまいります。

# 常任委員会の審査から

3月8・9日に開かれた常任委員会から、質疑の主なものをお知らせします。



## ▼ 1月 ▲

9日 全員協議会

14日 議会運営委員会

15日 各派代表者会

19日 議会運営委員会

20日 総務常任委員会

21日 民生常任委員会

22日 産業建設常任委員会

26日 合併検討特別委員会

27日 文教常任委員会

29日 市政協議会

29日 各派代表者会

27日 民生常任委員会

29日 1月臨時会

27日 市政協議会

27日 1月臨時会

27日 民生常任委員会

27日 1月臨時会

27日 2～4日 議会運営委員会管外行政視察（西東京市、磐田市）

6日 江刺市議会から視察

17日 各派代表者会

17日 議会運営委員会

18日 豊岡市議会から視察

18日 市政協議会

20日 総務常任委員会

20日 民生常任委員会

## 総務

▼米沢市特別職の職員の給与に関する条例及び米沢市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正について

本案は、市長、助役、収入役及び教育委員会教育長の給料月額、減額改定を行おうとするものであります。

〔委員〕 この度の特別職報酬等審議会のあり方は。

〔総務部長〕 市長が特別職の報酬等の額に関する条例を議会に提出しようとするときは、審議会の意見を聴かなければならぬということとされており、このたびの場合は、市長の選挙公約をどのように勘案すればいいのかという面も含め、一定程度の市長の考え方を審議会委員にお示しをして、議論いただいたものであります。

## 民生

〔委員〕 市長給与の年間200万円減額の根拠は。

〔総務課長〕 選挙公約を実現するために、現在の年間給与総額の一割強は減額したいとの市長の意向がありましたので、その結果おおむね200万円という数字になったものです。

▼米沢市児童福祉施設設置条例の一部改正について

本案は、本市内の認可保育所に対し、その収容定員を超える入所希望があるため、入所できないでいる児童の数をできる限り速やかに減少させる必要があることから、市立吾妻保育園の収容定員を60名から75名に増員するため提案しようとするものです。

〔委員〕 保育所の待機児童数の現状とその対応については。



改築希望がある東部ひかり保育園

〔社会児童課長〕 3月1日現在の待機児童数は108名であり、これを含む16年度の入所希望児童数は320名となりますが、16年度からは定数枠が拡大されるとともに、定員の115%までの増員措置により、4月1日時点での、待機児童者数は90名前後の見込みとなります。

〔委員〕 東部ひかり保育園において、改装・改築などにより定数を拡大し、現状の待機児童の解消を図るべきでは。

〔健康福祉部長〕 東部ひかり保育園については、老朽化しており、送迎スペースも狭隘化していることから改装による定数の拡大は難しいものと思えます。

また、改築による定数の拡大についても、入所待機児童数の推移や待機児童に占める3歳未満児の割合の見通しなど将来的な視点に立ち、米沢市児童保育計画で検討されている乳児施設の構想も視野に入れ、第8次総合計画の中で検討していきたいと考えております。

## 産業建設

▼米沢市都市計画審議会条例の一部改正について

本案は、都市計画審議会の委員の一部を公募し、その応募者のうちから委嘱することにより、多様な視点から都市計画に関する意見を聴くことができるようにしようとするものです。

〔委員〕 本市の住民からの公募の方法と、その選定方法は。

〔都市計画課長〕 本市の20歳以上の住民で都市計画への関心がある方で、幅広く意見を求める観点から当市の他の審議会委員等の職にない方を応募資格として公募し、米沢市のまちづくりに関する考え方や応募の理由等についての小論文を提出していただき、庁内の職員で構成する選考委員会で2名以内の方を選ばう考えで、仮に1名だけの応募などにより1名のみが選考された場合は、1名を関係行政機関若しくは県の職員から追加して選ぶなど柔軟に対応することとなります。

## 文教

▼米沢市民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について及び米沢市民文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

常設される図書館学習室



両案は、消費税法の一部が改正され、価格表示の相違により生じていた煩わしさを解消するために、不特定多数の者にあらかじめ価格を表示する場合には、消費税額及び地方消費税額の合計額に相当する額を含めた額を表示するように義務付けられたことから、これまで外税方式で定めていた一部の使用料等の額を消費税及び地方消費税相当額を含む額に表示を改めようとするものです。このほか、常設の図書館学習室を設けるために中央公民館内の二〇二研修室を廃止しようとするものであ

り、設備器具の一部見直しを行おうとするものです。

〔委員〕 中央公民館内の二〇二研修室を図書館の学習室に改めた理由は。

〔教育次長〕 これまで図書館に学習室がなかったことから、文化センターの二〇二研修室や空いている部屋を利用し、学習室として年間を通して相当数使用してきた経緯があり、特に夏休み期間中などは、毎日のように使用してきたことから、その都

度、空いている部屋を移動して使用するよりも、明確に位置づけをし、常設の学習室として市民への利便性を図るため設けようとするものです。

〔委員〕 消費税の総額表示方式への変更により、使用料などの料金受領時における不都合又は改善策は。

〔教育次長〕 総額表示方式により、使用料などの料金計算がしやすく、料金納入や受領が簡易になります。

## 合併検討特別委員会

3月22日の委員会では、3月7日開催の市町村合併に関するシンポジウムの結果について報告があり、約400名の市民の参加があったとの説明がありました。

また、今国会に提案されている「市町村の合併の特例等に関する法案」の主な内容について、合併に際して旧市町村単位に法人格を有する区を一定期間設置できること、合併特例債は廃止されること、地方交付税の合併算定替の特例期間が段階的に9年間、7年間、5年間に短縮されること、さらに合併に関する総務

大臣及び都道府県知事の権限が拡大し、市町村に対する指導等もまた強化されることなどの説明がありました。

さらに、市町村の合併の特例に関する法律の一部改正案の内容について、経過措置として、平成17年3月31日までに市町村が議会の議決を経て都道府県知事に合併の申請を行い、平成18年3月31日までに合併した場合、現行の合併特例法の規定を適用することになることなどの説明がありました。

23日 産業建設常任委員会  
24日 文教常任委員会  
26日 市政協議会  
各派代表者会  
議会運営委員会

### 3月

2日 本会議（招集日）  
4日 本会議（代表質問）  
5日 本会議（代表・一般質問）  
8日 総務常任委員会  
9日 民生常任委員会  
9日 産業建設常任委員会  
10日 文教常任委員会  
10日 予算特別委員会  
11日 市政協議会  
11日 予算特別委員会  
12日 本会議  
15日 予算特別委員会  
17日 予算特別委員会  
19日 予算特別委員会  
22日 議会運営委員会  
22日 市政協議会  
23日 各派代表者会  
23日 合併検討特別委員会  
24日 議会だより編集委員会  
24日 本会議（最終日）  
26日 議会運営委員会  
各派代表者会  
26日 大田市議会から視察

# 予算特別委員会

## 平成16年度予算を中心に 21議案を審査

一般会計

特別会計

事業会計

予算特別委員会は6日間にわたり開催し、平成15年度補正予算5件と平成16年度当初予算16件（一般会計1件、特別会計12件、事業会計3件）のあわせて21件を審査し、原案のとおり可決すべきものと決まりました。

その審査の中でありました平成16年度予算における質疑の主なものをお伝えします。

### 最上川の水質を 守るための対策は

〔委員〕 私は最上川を東北の四万十川にしたいと思っている。河川の水質汚濁を防止するため最上川上流地域3市3町の下水道区域以外で進められている合併処理浄化槽設置整備事業費補助金交付事業は平成17年度までの事業計画となっているがそれ以後の水質汚濁防止対策はどのように進めるのか。

〔市民環境部長〕 水質浄化対策上重要な事業であり、平成18年



合併処理浄化槽の工事

度以降も継続して実施されるよう県に対して要望してまいります。

〔委員〕 平成15年度から始まった家族介護者交流激励支援事業は、在宅介護をしている家族の方にリフレッシュしてもらうためにやっている事業だが、開催日を変更するなどして、より多くの人が参加できるようにできないか。

〔福祉課長〕 平成15年度は、日帰り泊の2回開催しましたが約400人の対象者に対して1割程度の参加率でした。平成16年度においてはもっと参加いただけるように広報活動を行い、土曜日、日曜日の開催や、開催回数の増加についても検討してまいります。

### 市役所内は 禁煙にすべきでは

〔委員〕 昨年、健康増進法が施行され、以前にも増してタバコ



議会棟の喫煙コーナー

の害が問題視されている。

先日行った民生常任委員会と米沢市医師会との懇談会でも、健康の増進はもとより、医療費抑制の観点からも喫煙は制限すべきであるとの意見が出された。市役所と議会棟内は禁煙にすべきと思うがどうか。

〔総務部長〕 第一段階として受動喫煙を防止するための分煙化対策を進めております。将来的には全面禁煙も視野に入れて検討してまいりたいと考えております。



〔委員〕 バリアフリーの観点から水道部庁舎にエレベーターを設置するというのが、利用者数の点で疑問があり、水道料金をコンビニエンスストアで納入できるようにすればその必要はないのではないか。  
〔水道部長〕 平成16年度に発足するモニター会議の中で委員の「ご意見を提示しながら検討してまいります。」

〔委員〕 市長はマニフェストの中で、「市長が交代してから1年以内にやること」を数多く公約しているが、財政状況が厳しい中で、実際にできることと、できないことを市民に示すべきと思うがどうか。  
〔市長〕 マニフェストは、すぐ取り組むもの、「1年以内にや

## 市立病院看護体制の見直しを

るもの、「4年以内にやるもの」に分けており、その基準は、「予算をほとんど必要としないもの」、「少し必要とするもの」、「多く必要とするもの」ということです。  
「市長が交代してから1年以内にやること」については、全て着手しております。

〔委員〕 市立病院の看護師が今年度20人ほど退職するが、勤務条件が厳しすぎるのではないかと。現在採っている2・5対1の看護体制（入院患者2・5人に対し1人の看護師の体制）を業務の円滑化、ひいては、医療事故防止の観点からも2対1の看護体制にすべきと思うがどうか。  
〔病院事務局長〕 現在は2・5対1の看護体制を標準

〔総務課長〕 平成16年度の早い時期に実施できるよう、今後職員組合等と協議を進め対応してまいります。



時間延長を検討中の市民課窓口

してはいますが、実際は夜勤の回数や体制の強化により2対1の看護体制に近づいています。  
今後、さらに急性期型の医療体制が進展すればその時点で2対1の看護体制についても考えていかなければならないものと思います。

〔委員〕 平成15年6月議会において、市民サービスの向上の観点から市役所窓口時間の延長と土曜日開庁について質問したが、その後どのように検討しているのか。  
〔総務課長〕 平成16年度の早い時期に実施できるよう、今後職員組合等と協議を進め対応してまいります。

## 中学校給食の取り組みは

〔委員〕 中学校給食について今後どのように取り組んでいくのか。  
〔教育次長〕 平成16年度に行財政改革の一環として小学校給食のあり方について検討します。で、中学校給食についても総合的な見地から併せて考えてまいります。

〔委員〕 鯉ヘルペスによって米沢鯉関係者は大きな打撃をうけたが、米沢鯉の養殖対策はどのように進めるのか。  
〔農林課長〕 現在は福島地方から購入して対応していますが、平成16年度から始まる新しい米政策のなかに米沢鯉の振興策を盛り込み、関係者等と協議しながら休耕田を利用した水田養殖を検討してまいります。



## 一月臨時会

1月臨時会を1月29日に開催し、次の議案を審議し、それぞれ承認、原案のとおり議決しました。

専決処分事件の報告について  
米沢市立第六中学校屋内運動場新増改築建築工事請負契約の締結について



第六中学校完成イメージ図

## 3月定例会で審議した請願の結果は次のとおりです。

### 不採択

- ◆イラクに派兵された自衛隊の撤退を求める意見書  
提出方請願  
(米沢市塩井町塩野1-1 米沢地区平和センター  
議長 中村 平治)
- ◆年金制度改革に関する意見書提出方請願  
(米沢市塩井町塩野1-1 米沢地区平和センター  
議長 中村 平治)

### 意見書

- ◆地方財政確立に向けた意見書  
(内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣あて)
- 3月定例会最終日に議員提出の意見書1件を原案  
どおり議決し、直ちに関係機関へ送付しました。

## スポット

## 議会運営委員会管外行政視察報告



西東京市での研修

議会運営委員会は、2月2日から4日までの3日間、わたり東京都西東京市、静岡県磐田市を視察してきました。西東京市では、「合併に伴う議会運営について」の合併前の調整会議、合併後の議会運営委員会で調整を図った確認事項等について研修してきました。磐田市では、「予算審査・決算審査について」の審議の流れや委員会付託・委員長報告等について研修してきました。

## あとがき

議会だよりは、議員8名が中心となって編集しています。発言者の意志にそった形で、決められた文字数のなかで誌面を作るのはなかなか大変な作業です。

専門用語をできるだけ使わずに、常に読みやすい文章を心がけていますが、行政のカタカナ文字事業などは、そのまま記載しています。

3月議会では難解なカタカナ文字やカタカナ文字事業をもっと分かりやすくできないか？との質問がありました。

市長からも難解なカタカナ文字やカタカナ文字事業などは改善をする方向でいる、との考えが示されました。編集委員会もさらに工夫し、読みやすい誌面作りに心がけてまいります。

(T・W)

